

各位

株式会社ゲオホールディングス

「不要品の手放し方に関するアンケート調査」を実施

「捨てる」という選択肢が4年連続で減少、売却においては「価格」と「即金性」を重視

株式会社ゲオホールディングス（本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長執行役員：遠藤結蔵）は、2026年2月6日から2月9日の期間、ゲオアプリの会員を対象に「不要品（※）の手放し方に関するアンケート調査」（サンプル数：1,557人）を実施しました。

（※）ゲオホールディングスでは、今、自分にとって必要ではない品物を「不要品」と定義します。

本調査は2018年から開始し、今回で9回目です。2026年のアンケート結果において、不要品を手放した方法は「リユース・リサイクルショップに持ち込んで売る」が2.6ポイント増加し78.0%で、昨年に続きトップとなりました。一方で、「捨てる」は4年連続で割合が減少し31.9%に。多くの人が、「捨てる」以外の選択肢を考えていることがうかがえます。また、不要品を売る場合に重視することでトップ3に入った、「価格」（63.9%→68.3%）と「即金性」（26.8%→29.8%）は、ともに昨年からの割合が増加しました。

物価高が続く中、不要品を捨てるのではなく、リユース・リサイクルショップへ買取に持ち込むなど、賢い手放し方を検討する層が多いことがわかる結果となりました。



■調査結果ダイジェスト

- ・家に不要品がある人は83.3%（ある53.2%、たぶんある30.1%）（↑0.3pt）
- ・今までに不要品を手放したことがある人は91.1%（↑0.8pt）
- ・今までに手放した不要品は「ゲームソフト・ゲーム機器」が60.9%で1位（↑6.3pt）
- ・不要品を手放した理由は「長い間使用していないから」が68.3%で1位（↑0.5pt）
- ・不要品を手放した方法は「リユースショップ・リサイクルショップに持ち込んで売る」が78.0%で1位（↑1.5pt）
- ・不要品を売る場合に重視していることは「価格」が68.3%で1位（↑4.4pt）

■「不要品の手放し方に関するアンケート調査」概要

調査対象：「ゲオアプリ」会員

回答者数：1,557人

実施期間：2026年2月6日から2月9日

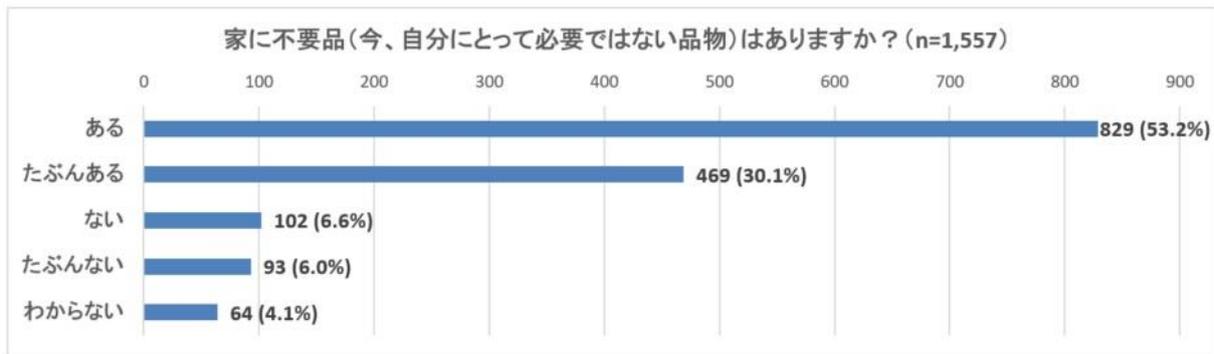
参考：2025年「不要品の手放し方に関するアンケート調査」ニュースリリース：<https://www.geonet.co.jp/news/49317/>

■質問項目

- 1-1. 家に不要品（今、自分にとって必要ではない品物）はありますか？
- 1-2. (1-1で「ある」「たぶんある」と回答した人) どんな不要品がありますか？ ※複数回答
- 2-1. 今までに不要品を手放した（捨てる／譲る／売るなど）ことがありますか？
- 2-2. (2-1で「いいえ」と回答した人) 不要品を手放したことがない理由は何ですか？ ※複数回答
- 2-3. (2-1で「いいえ」と回答した人) これから不要品を手放す場合、まず何を選びますか？ ※複数回答
3. (2-1で「はい」と回答した人) 今までに何を手放したことがありますか？ ※複数回答
4. (2-1で「はい」と回答した人) 手放した理由を教えてください ※複数回答
- 5-1. (2-1で「はい」と回答した人) 不要品を手放してよかったことはありますか？
- 5-2. (5-1で「はい」と回答した人) 不要品を手放してよかったことは何ですか？ ※複数回答
6. (2-1で「はい」と回答した人) 不要品をどのように手放しましたか？ ※複数回答
7. (2-1で「はい」と回答した人) 不要品を売る場合、何を重視しますか？ ※複数回答

■結果概要（割合：回答数／回答者数）

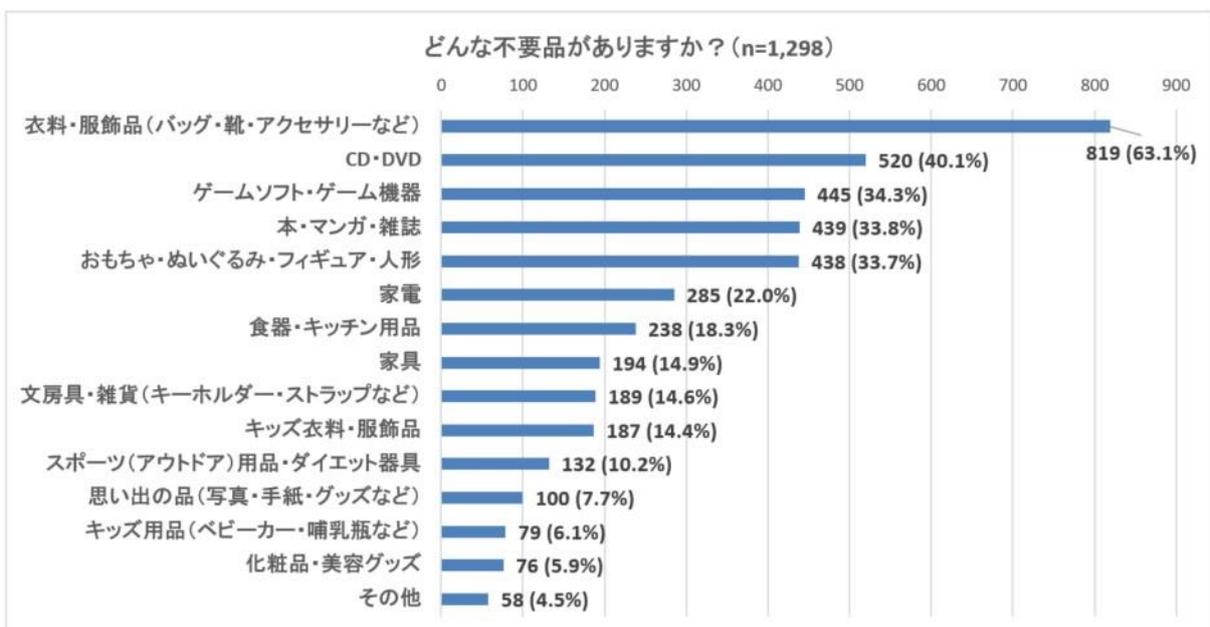
- 1-1. 家に不要品（今、自分にとって必要ではない品物）はありますか？



家に不要品が「ある」「たぶんある」と回答した人は合計 83.3%、「ない」「たぶんない」と回答した人は合計 12.6%でした。8割以上の方が不要品を所持していることがわかりました。

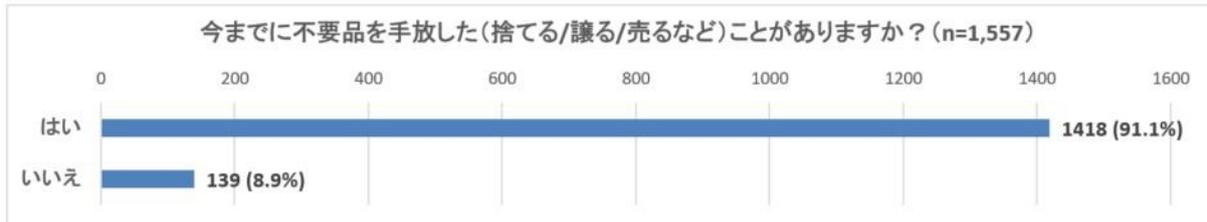
- 1-2. どんな不要品がありますか？ ※複数回答

※設問 1-1 で「ある」「たぶんある」と回答した人のみ（回答者：1,298人）



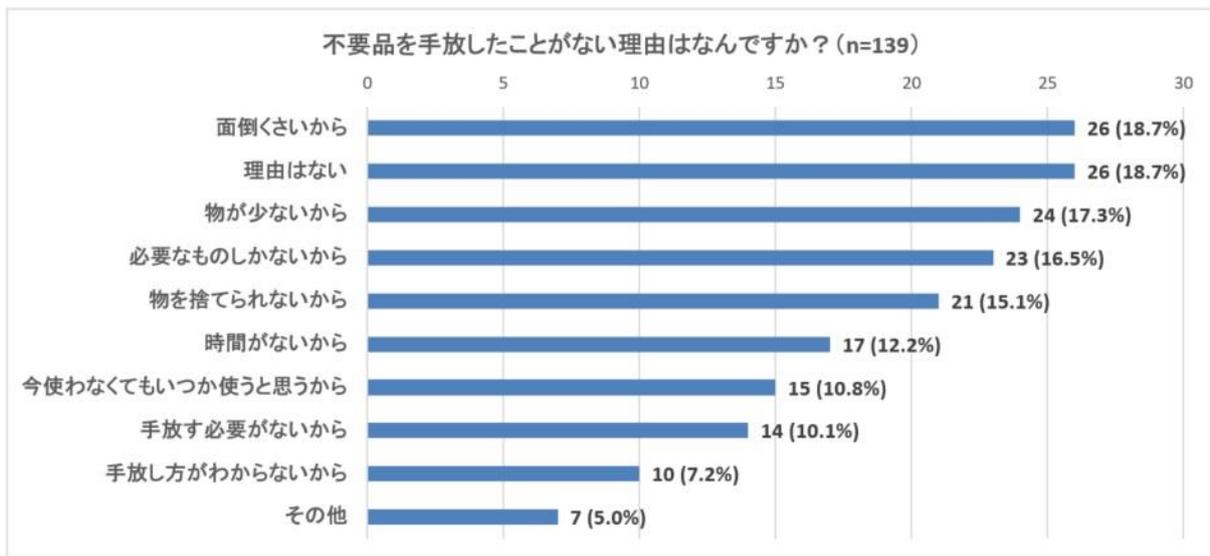
家にある不要品で一番多かったのは、昨年につき「衣料・服飾品（バッグ・靴・アクセサリなど）」で63.1%。2位「CD・DVD」（37.1%→40.1%）、4位「本・マンガ・雑誌」（31.6%→33.8%）は昨年から微増、サブスクや電子書籍の利用浸透に伴い、これらの品物を不要と感じる人が増えたのかもしれない。

2-1. 今までに不要品を手放した（捨てる／譲る／売るなど）ことがありますか？



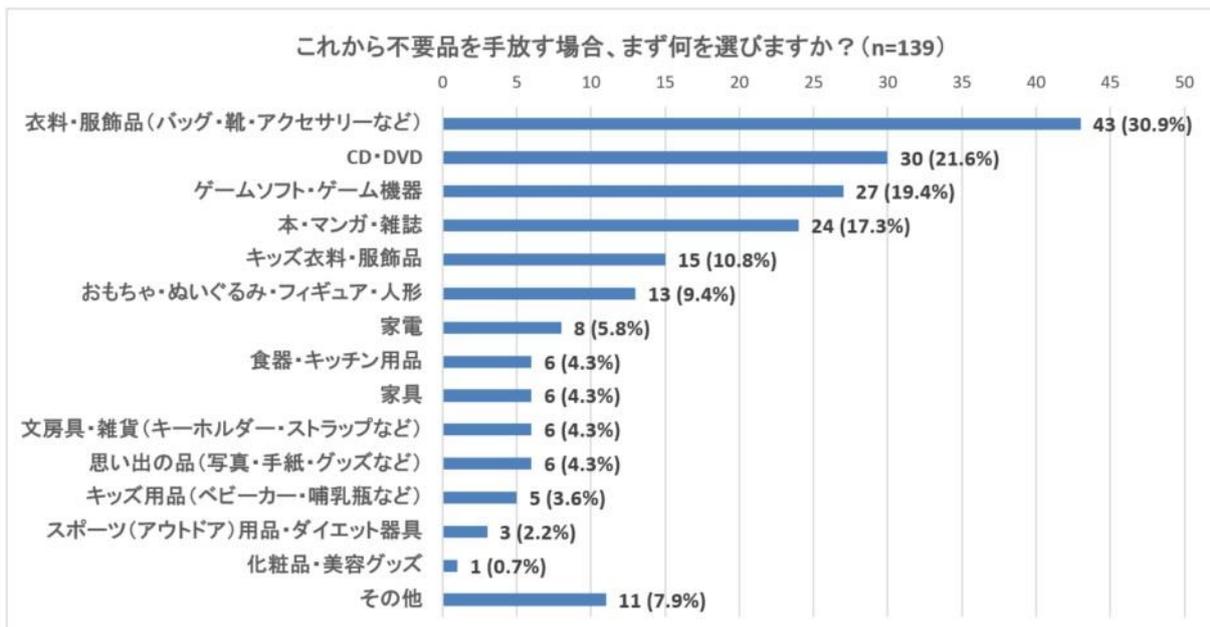
2-2. 不要品を手放したことがない理由は何ですか？ ※複数回答

※設問 2-1 で「いいえ」と回答した人のみ（回答者：139 人）



2-3. これから不要品を手放す場合、まず何を選びますか？ ※複数回答

※設問 2-1 で「いいえ」と回答した人のみ（回答者：139 人）

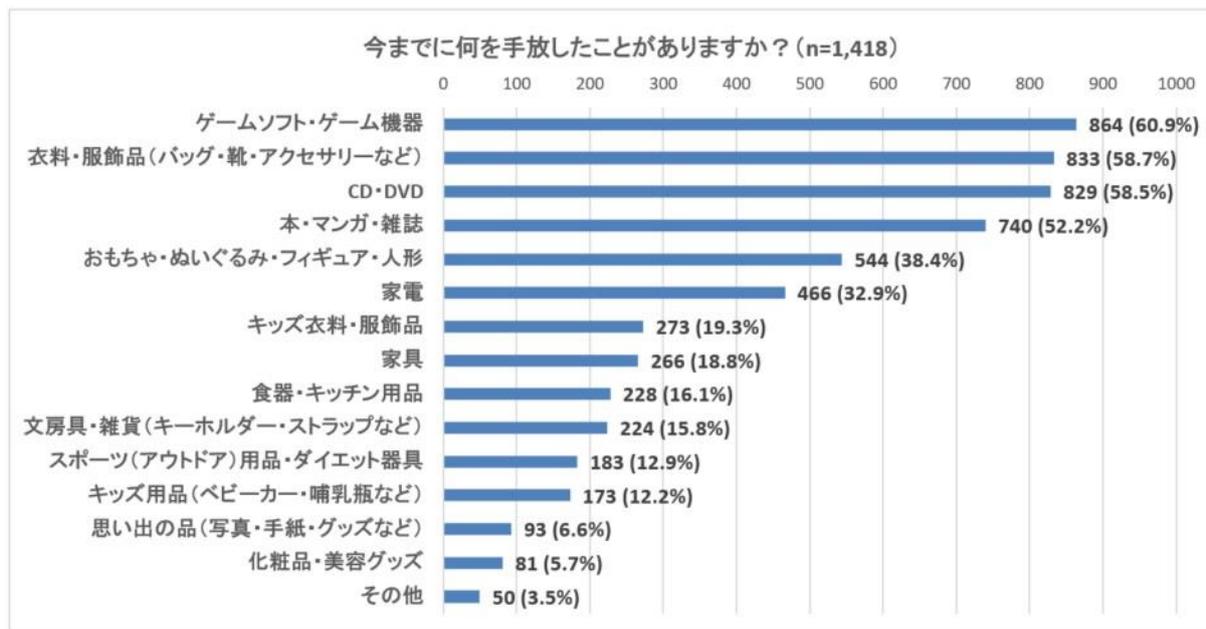


不要品を手放したことがない理由で最も多かった回答は、「面倒くさいから」と「理由はない」でした。特に、「面倒くさいから」は3年連続でトップに。不要品を楽に手放せる手段や仕組みなどのニーズが高まってきていると考えられます。

また、不要品を手放す場合に何を選ぶかについては、昨年同様、1位が「衣料・服飾品（バッグ・靴・アクセサリーなど）」、2位が「CD・DVD」という結果になりました。また、昨年4位だった「ゲームソフト・ゲーム機器」は3位に上昇しました。

3. 今までに何を手放したことがありますか？ ※複数回答

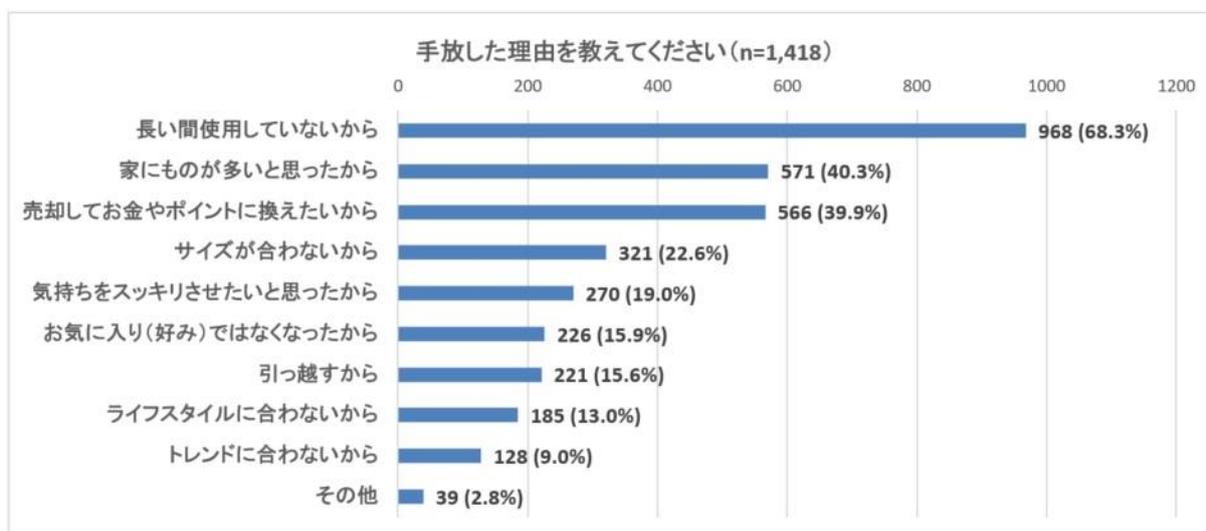
※設問2-1で「はい」と回答した人のみ（回答者：1,418人）



手放したことがあるものについては、「ゲームソフト・ゲーム機器」が60.9%で、調査開始以来、初の1位となりました。3位「CD・DVD」は順位を一つ下げたものの、割合は微増しました(56.2%→58.5%)。

4. 手放した理由を教えてください ※複数回答

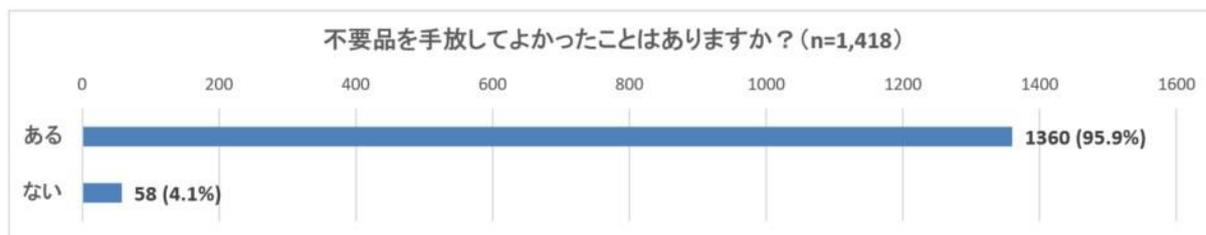
※設問2-1で「はい」と回答した人のみ（回答者：1,418人）



手放した理由については、1位「長い間使用していないから」、2位「家にもものが多いと思ったから」、3位「売却してお金やポイントに換えたいから」となり、トップ3は昨年から変わらず。物価高の影響か、「売却してお金やポイントに換えたいから」(37.7%→39.9%)は昨年から微増となっています。

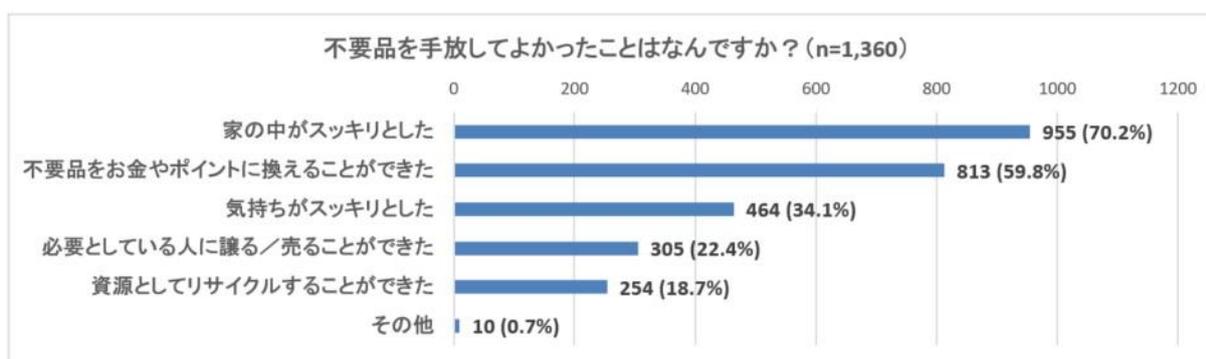
5-1. 不要品を手放してよかったことはありますか？

※設問2-1で「はい」と回答した人のみ(回答者:1,418人)



5-2. 不要品を手放してよかったことはなんですか？ ※複数回答

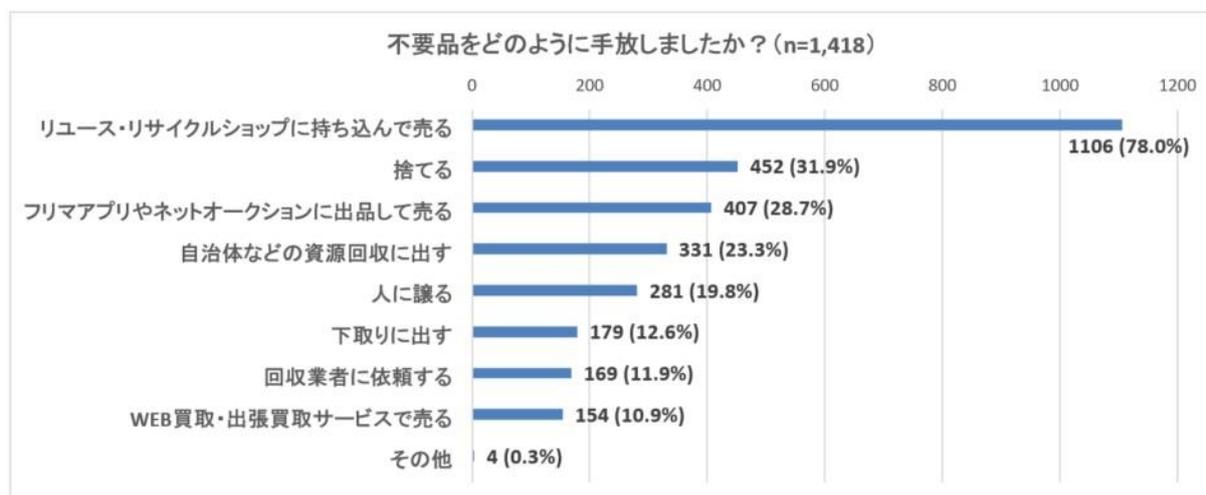
※設問5-1で「はい」と回答した人のみ(回答者:1,360人)



不要品を手放してよかったことについては、「家の中がスッキリとした」が3年連続で1位となりました。こちら物価高の影響か、2位「不要品をお金やポイントに換えることができた」は昨年から増加(53.6%→59.8%)。多くの人が不要品を売却したメリットを感じているようです。

6. 不要品をどのように手放しましたか？ ※複数回答

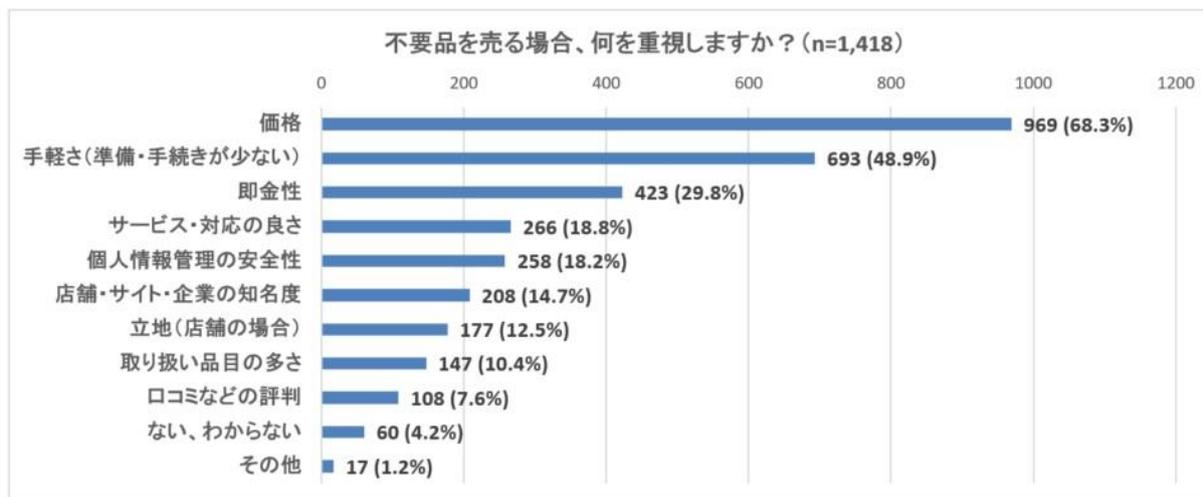
※設問2-1で「はい」と回答した人のみ(回答者:1,418人)



不要品をどのように手放したかについては、「リユース・リサイクルショップに持ち込んで売る」が78.0%で、2位以下に圧倒的な差をつけて1位となりました。2位は「捨てる」ですが、4年連続で割合が減少。多くの方が、「捨てる」以外のさまざまな選択肢を検討していることがうかがえます。

7. 不要品を売る場合、何を重視しますか？ ※複数回答

※設問2-1で「はい」と回答した人のみ（回答者：1,418人）



不要品を売る場合に重視することの1位は今年も「価格」で、割合は昨年の63.9%から68.3%に増加。また、3位「即金性」も昨年の26.8%から29.8%に微増。物価高が続く中、不要品を高い価格で買い取ってもらいたい、即座に現金で受け取りたいというニーズが高まっているようです。

ゲオグループのリユースショップであるセカンドストリートは、国内外で1,000店舗以上を展開しています。衣料・服飾品をはじめ、家具・家電・生活雑貨など生活に関するあらゆる品物の買取・販売を行っています。

また、全国に約1,000店舗を展開するゲオ・ゲオモバイルでは、ゲームソフト・ゲーム機器、スマートフォン、タブレットなどの買取・販売を行っています。

ゲオグループは今後も、不要品を手放す際の選択肢の一つとして、リユースがより身近なものとなるよう、サービスのさらなる拡充に努めていきます。

以上